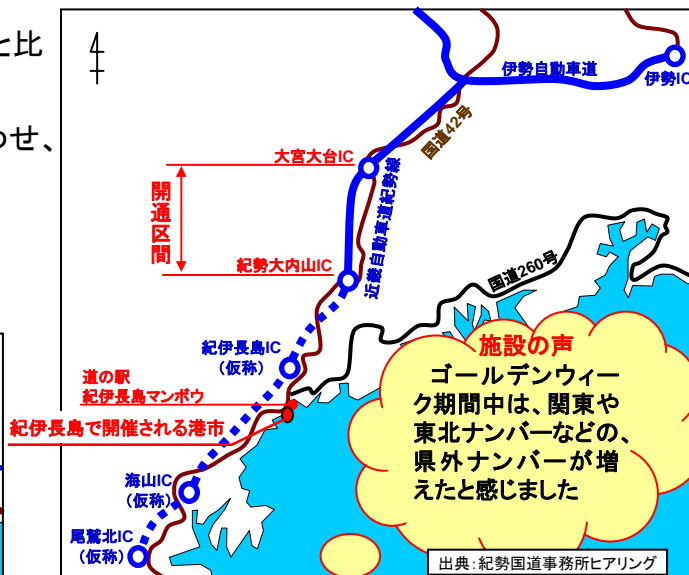


紀勢線の一部開通により沿線施設で入り込み客数増

- ・紀勢線(大宮大台IC~紀勢大内山IC間)が、2009年2月7日に開通
- ・周辺の施設では、入り込み客数が昨年と比較して増加し、過去最高を記録
- ・高速道路休日料金1000円の効果と合わせ、関東・東北など広域的な交流が活発化



高速道路の料金割引や紀勢線の延伸効果で**過去最高の入込客を記録**



紀北町紀伊長島区東長一駅マンボウは高速道路料金割引の恩恵を受け、道の駅(全)の割引や近畿自動車道

過去最高の4万5000人

道の駅 大型連休の入込客

道の駅マンボウは高速道路料金割引の恩恵を受け、道の駅(全)の割引や近畿自動車道

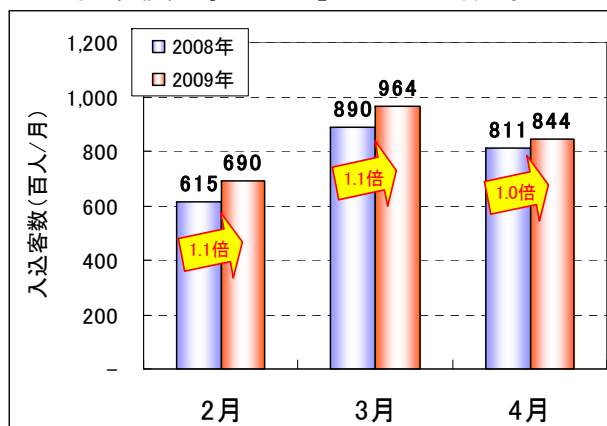
昨年(2008年)の連休より約6300人増の入込客となった道の駅マンボウ(6日、紀北町紀伊長島区東長島)

紀勢線の開通(大内山IC)から1年が経過した。大型連休の4月29日(日)の入り込み客が昨年より約6300人(16%)多い4万5380人と過去最高を記録した。

大阪、和歌山、奈良、名古屋、三河、岐阜、富山、滋賀、広島、神奈川など関東から観光客がマイカーや観光バスで訪れた。乗客や那智勝浦方面への観光客が多く、リタイアメント客やハイウェイ沿いの観光客も目立ち、駐車場の確保となり、あきらかに過去最高の入り込み客となった。

* 南海日経D21.5.8掲載記事より転用

道の駅「紀伊長島マンボウ」の入込客の変化



紀伊長島で開催される朝市の入込客の変化

